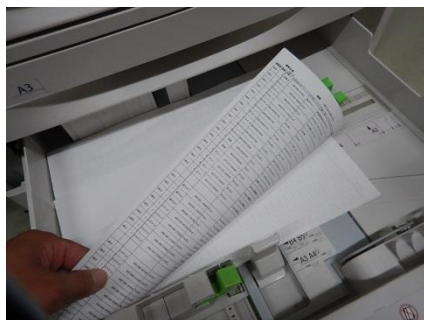


取組内容詳細 及び 現地調査状況

1. 紙ごみの削減・再資源化の推進

- ・裏面をメモ用紙や社内文書の印刷等に再使用している。
- ・使用済封筒やファイルなどを、社内便に活用し、繰り返し利用している。
- ・OA用紙や機密書類、シュレッダーなどの紙ごみをリサイクル業者に引き渡し。



コピー用紙の裏面を再使用し、紙使用の抑制に努めている



使用済み封筒を社内文書用に再使用している

2. 生ごみの削減・再資源化の推進

- ・賞味期限切れ商品（売れ残り商品）の削減
- ・水切りや分別による廃棄量の削減
- ・食品残渣のリサイクル化



値引き商品コーナーを設置して食品ロス削減に取り組んでいる。

3. 事業所ごみの再使用、再資源化の推進

- ・事業所内で、飲料容器（びん・缶・ペットボトル等）ごとの回収箱を設置し、個別に回収
- ・店舗内で使われていない備品・消耗品を他店舗などで再使用できる仕組みづくり

4. 使い捨て用品の使用自粛

- ・仕入れや商品の搬送時の通い箱の推進
- ・割り箸やプラスチック製のスプーン・フォークは必要な人だけに渡している。

従業員がレジでの声かけによる確認をして必要な人だけに渡している

5. レジ袋削減に向けた取組の推進

- ・レジ袋の有料化を実施
- ・声かけ・チラシ・店内表示などにより、レジ袋辞退・マイバッグ利用の啓発を実施



レジ袋有料化を実施してマイバッグ利用を促進。
レジ袋も生物由来の素材を50%取り入れると
ともに、環境保全に関するメッセージも掲載。

6. 梱包の削減・簡素化

- ・商品のばら売り・量り売りの実施

7. 資源ごみの店頭回収の実施

- ・使用済み製品や資源物（缶、びん、ペットボトル、プラ容器包装等）、小型家電等、インクカートリッジなどを実施



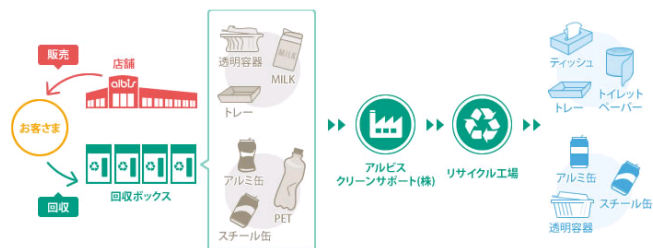
回収コーナーをE C Oひろばにリニューアルし、買い物に使えるポイントが付与されるサービスとした。

9. 店舗外へのごみ削減等活動PRの実施

- ・消費者に対し、刊行物、自社ホームページなどで、ごみ削減等活動をPR

リサイクル活動を推進

地球にやさしい循環型社会の形成に向けて、お客さまのご理解とご協力のもと、店舗での資源回収活動に取り組んでいます。地域のリサイクルステーションとして、牛乳パック、食品トレー、ペットボトル、空き缶のリサイクルボックスを設置し、資源リサイクルを進めています。グループ会社のアルビスクリーンサポート（株）では、店舗で回収した容器の選別から圧縮までをおこなっており、アルビスグループ全体で資源の有効活用に取り組んでいます。



ホームページで3Rの
考え方や取組について
紹介

10. 店舗内のごみ発生量等の把握

- ・年度ごとに発生するごみ量等を集計

■ 廃棄物削減

アルビスでは、廃棄物の発生を抑制するために、店舗から出る食品の廃棄ロスを削減する取り組みを行っています。的確な発注を行い、鮮度管理をすることで、オペレーションコストも削減され、お客さまにご満足いただける高い品質の商品を低価格でご提供し続けることができます。

また、2015年度の廃油、魚残渣、肉油等廃棄物のリサイクル率は50.6%に達しました。

ホームページより

11. 環境に配慮した商品の購入または製造・販売

- ・LEDや省エネ型の店舗什器の導入



LED照明



電力のデマンド監視装置

12. 社会貢献活動等の実施

- ・環境に関する活動取り組み内容の一般の方への公開



13. その他の3R推進に関する取組

- ・店頭で回収したトレーを再生した「エコトレー」を店舗で使用して環境配慮に取り組んでいる。
(エコトレー比率：約2/3)